

■トンネル台帳【様式S－1】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名		市道3326号線		管理者名		宝塚市		緊急輸送道路							
名 称		草山トンネル										代替路の有無							
所在地		自	兵庫県宝塚市玉瀬字イツリハ		作成者		株式会社明友技建		作成年月日		2021年8月2日		トンネル延長		L= 77 m				
		至	兵庫県宝塚市玉瀬字イツリハ										トンネルの分類		陸上トンネルその他				
起点	緯度	34° 85′ 49.8″		完成年月日				舗装	種 別				施設の内訳		個数	型式	更新年度		
	経度	135° 30′ 35.1″		供用年月日					厚 さ						通報装置	非常電話	*		
終点	緯度	34° 85′ 50.3″		トンネル等級					面 積						非常警報装置	押ボタン式通報装置	*		
	経度	135° 30′ 28.1″		内装種類					更新年次							火災検知器	*		
一般有料区分		一般(無料)		天井板種類				排水	種 別				トンネル非常用施設	警報表示板	*				
土かぶり		m		坑門	起点	形式			更新年次					点 滅 灯	*				
内空断面積		m2				延長	m		施設		種別・方式	個数	更新年次	消火設備	消 火 器	*			
交 通 量		台/日			終点		形式			道路附属物等	照明	蛍光灯	9		消 火 栓	*			
幅員	道 路 幅	3.8 m				竣工巻厚		アーチ	cm		換気	自然	*		避難誘導設備	誘導表示板	*		
	車 道 幅	m		側 壁	cm		標識				*		排煙設備	*					
		m			インバート		cm		警報表示板			*		避難通路	*				
	歩道等幅		m				半径	アーチ	cm		吸音板		*			その他の設備	給 水 栓	*	
高さ	建築限界高	m		側 壁	cm				誘導表示板		*		無線通信補助設備	*					
	中央高	4.56 m			インバート	cm						ラジオ再放送設備	*						
	有効高	m		占用物件		種 類		寸 法	管理者名		更新年次		拡声放送設備	*					
線形	縦断勾配												水噴霧設備	*					
	直線区間長												監視装置(CCTV)	*					
	曲線区間	区間長													非常用電源設備	*			
		起点側クロソイト°															その他	非常駐車帯	*
曲線半径																		方向転換所	*
終点側クロソイト°																			
トンネル工法																			

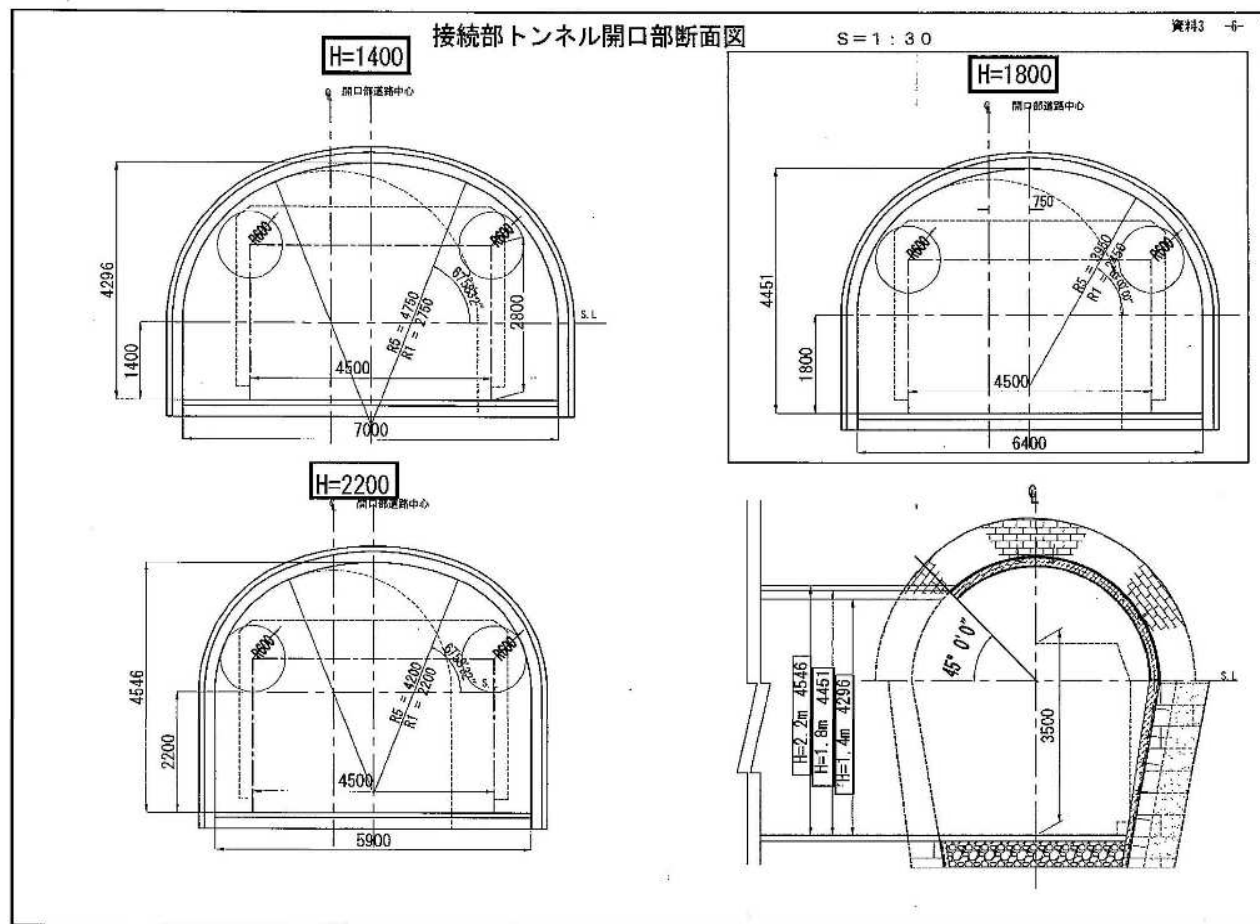
※緯度・経度については0.1″ 単位まで記入することとする。

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル記録【様式S-3】

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	作成者	株式会社明友技建	作成年月日	2021年8月2日
名称	草山トンネル	管理者名	宝塚市				

位置図・現況写真・標準断面図・地質縦断面図・施工実績



■トンネル台帳 トンネル記録【様式S-3】

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	作成者	株式会社明友技建	作成年月日	2021年8月2日
名称	草山トンネル	管理者名	宝塚市				

位置図・現況写真・標準断面図・地質縦断面図・施工実績

既設鉄道トンネル断面図 資料3 -7-

現況断面図

計画（案）断面図

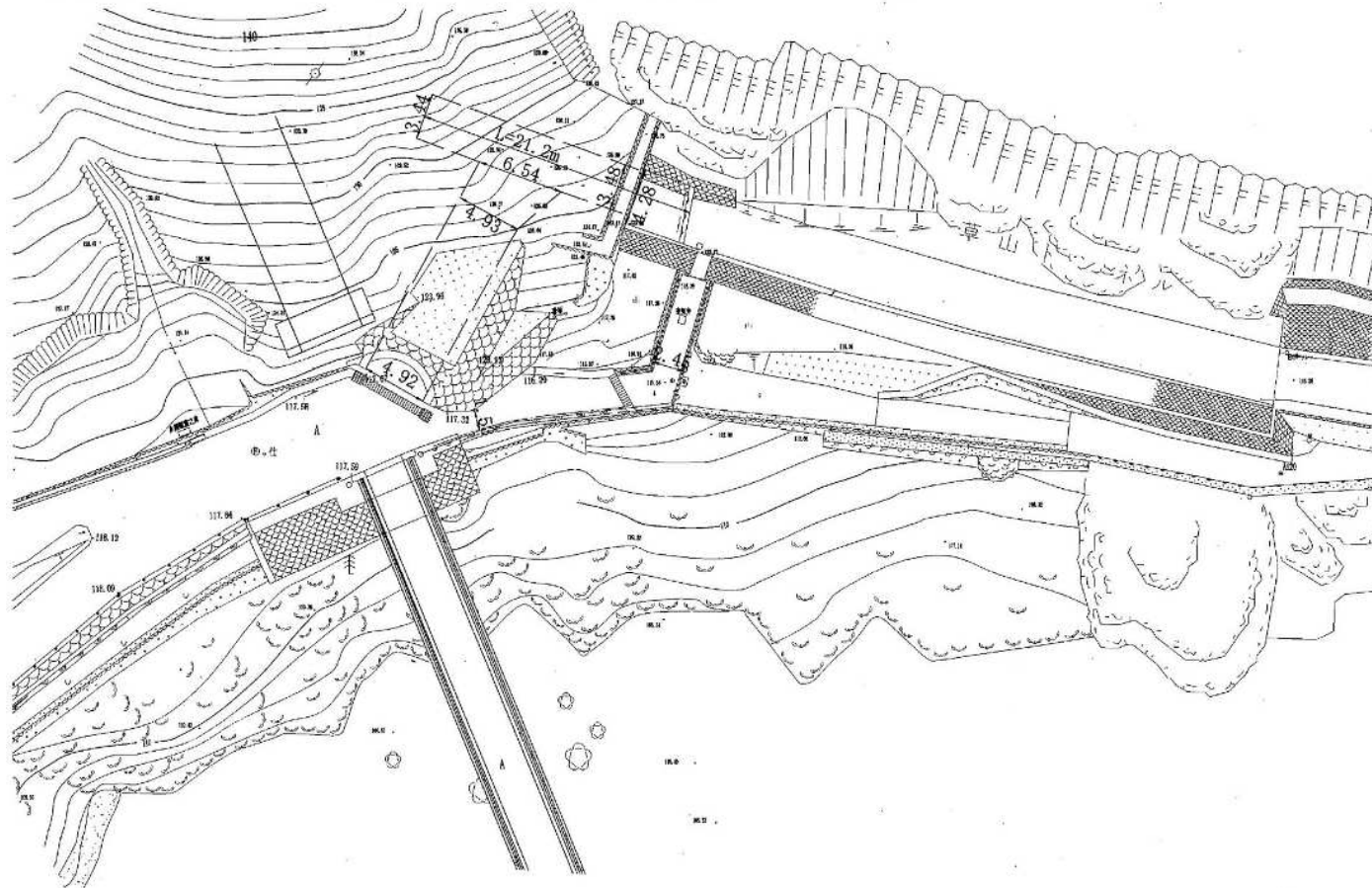
S=1:30

工事名	市道3326号線改良工事
図面名	既設鉄道トンネル断面図
年月日	平成33年12月
尺貫	1:30 図面番号 第 1 号
設計者	日本道路建設株式会社
製図者	宝塚市土木部

■トンネル台帳 トンネル記録【様式S-3】

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	作成者	株式会社明友技建	作成年月日	2021年8月2日
名称	草山トンネル	管理者名	宝塚市				

市道3226号線 現況平面図 S=1/250

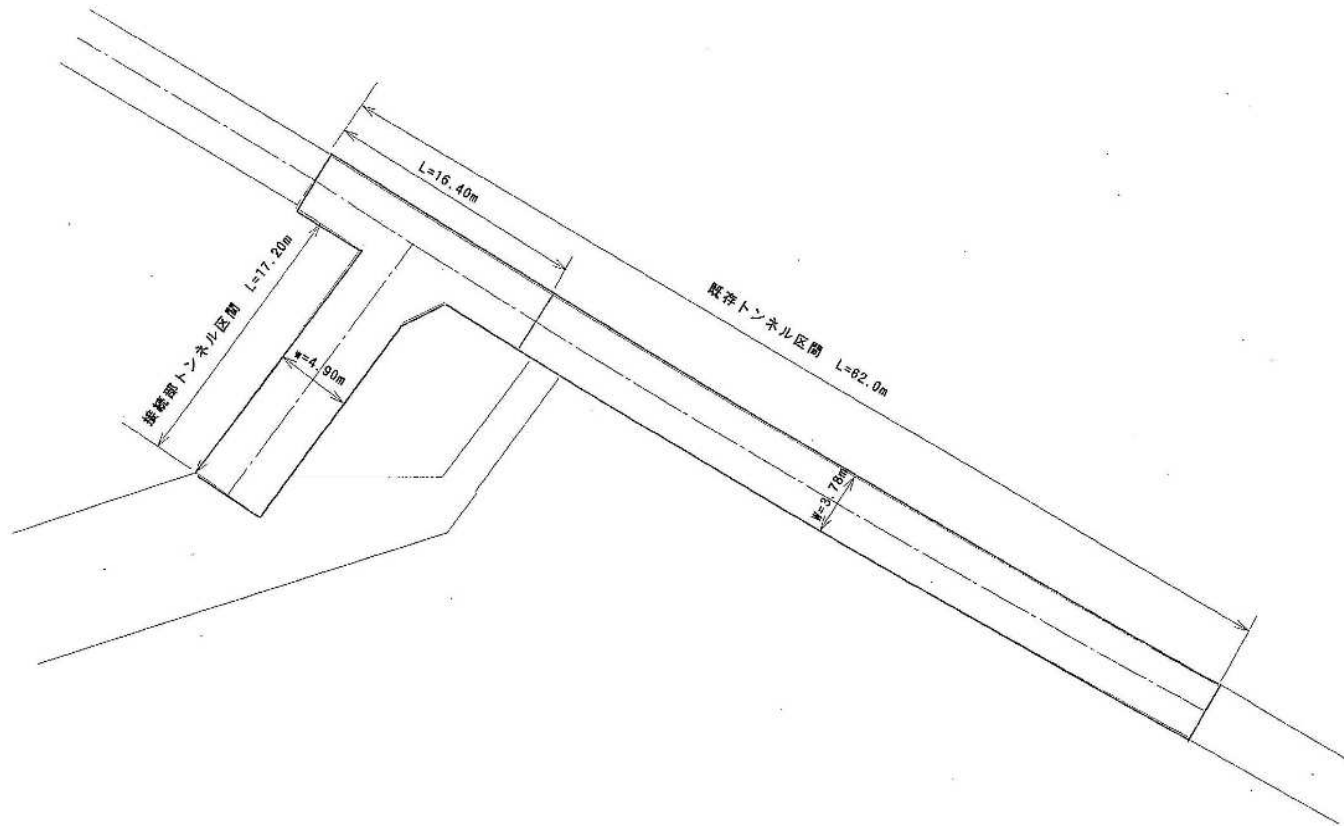


位置図・現況写真・標準断面図・地質縦断面図・施工実績

■トンネル台帳 トンネル記録【様式S-3】

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	作成者	株式会社明友技建	作成年月日	2021年8月2日
名 称	草山トンネル	管理者名	宝塚市				

位置図・現況写真・標準断面図・地質縦断面図・施工実績



■トンネル台帳 トンネル記録【様式S-3】

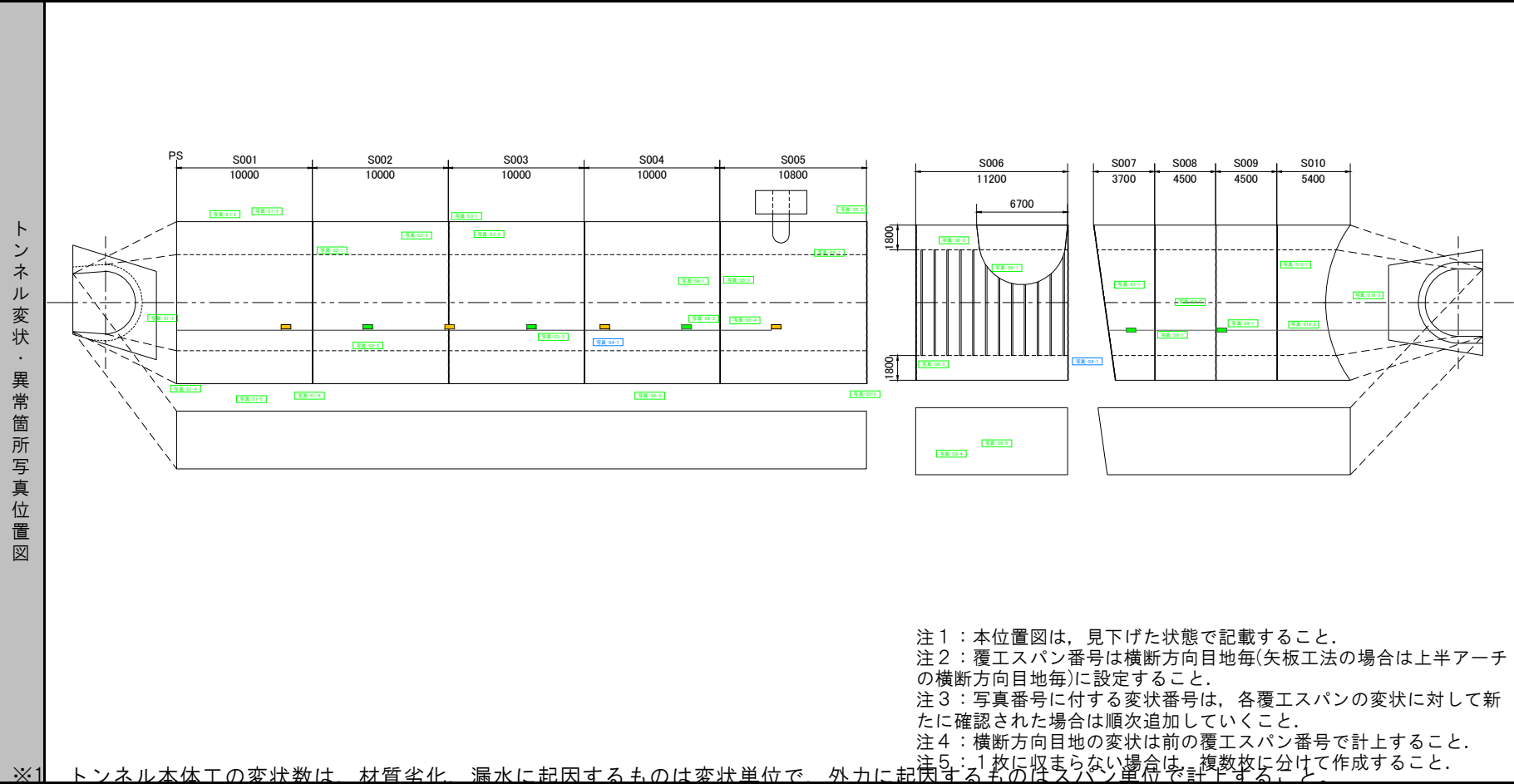
フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	作成者	株式会社明友技建	作成年月日	2021年8月2日
名 称	草山トンネル	管理者名	宝塚市				

位置図・現況写真・標準断面図・地質縦断面図・施工実績



■点検調査 トンネル変状・異常箇所写真位置図 【様式A-1】

フリガナ		クサヤマトンネル			路線名	市道3326号線			管理者名			宝塚市			緊急輸送道路		
名 称		草山トンネル													代替路の有無		
所在地		自	兵庫県宝塚市玉瀬字イツリハ		点検業者・点検者名		株式会社明友技建			点検年月日		2021年7月20日		トンネル延長		L= 77 m	
		至	兵庫県宝塚市玉瀬字イツリハ		調査業者・調査技術者名					調査年月日				トンネルの分類		陸上トンネルその他	
起点	緯度	34° 85' 49.8"		変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体工	材質劣化		Ⅱ	2箇所	Ⅲ	0箇所	Ⅳ	0箇所	トンネル毎 の健全性	Ⅱ	附属物の 取付状態	×
	経度	135° 30' 35.1"				漏水		Ⅱ	11箇所	Ⅲ	0箇所	Ⅳ	0箇所				
終点	緯度	34° 85' 50.3"				外力		Ⅱ	1スパン	Ⅲ	0スパン	Ⅳ	0スパン				
	経度	135° 30' 28.1"															



※1 トンネル本体工の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。

※2 本体工の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。

※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		変状 部位	対象 箇所	坑門		
	変状 番号	1			変状 番号	2			部位 区分	左側壁		
変状 部位	対象 箇所	坑門		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 区分	漏水			
	部位 区分	面壁			部位 区分	左側壁			変状 種類	漏水		
変状区分		その他		変状区分		漏水		健全性		点検・調査後	Ⅱb	
変状種類		堆積土		健全性		措置後			措置後			
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		0.8×4300mm		変状の発生範囲の規模		0.8×4300mm		
前回点検時の状態		面壁上部に土砂の堆積が見られる。土砂が増えるようであれば、第三者被害の恐れがある。		前回点検時の状態		ひび割れ		調査（方針）		実施状況（実施日） 2021年7月20日		
調査（方針）				調査（方針）				措置（方針）		実施状況（実施日） 2021年7月20日		
措置（方針）				措置（方針）				措置（方針）		実施状況（実施日）		
メモ		進展なし		メモ		ひび割れ（幅0.8mm）からの漏水		メモ		ひび割れ（幅1.0mm）からの漏水		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		変状 部位	対象 箇所	覆工		
	変状 番号	3			変状 番号	4			部位 区分	右側壁		
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 区分	漏水			
	部位 区分	左側壁			部位 区分	右側壁			変状 種類	漏水		
変状区分		漏水		変状区分		漏水		健全性		点検・調査後	I	
変状種類		漏水		健全性		措置後			措置後			
変状の発生範囲の規模		1.0×6000mm		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		遊離石灰		
前回点検時の状態		ひび割れ		前回点検時の状態		遊離石灰		調査（方針）		実施状況（実施日） 2021年7月20日		
調査（方針）				調査（方針）				措置（方針）		実施状況（実施日）		
措置（方針）				措置（方針）				措置（方針）		実施状況（実施日）		
メモ		ひび割れ（幅1.0mm）からの漏水		メモ		導水工横からの漏水		メモ		導水工横からの漏水		

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日		
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日			
写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号	5			変状 番号	6							
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分	右側壁			部位 区分	右側壁							
変状区分		材質劣化		変状区分		漏水		変状区分					
変状種類		ひび割れ		変状種類		漏水							
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後								
変状の発生範囲の規模		1.2×2000mm		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態				前回点検時の状態		漏水							
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		新規損傷		メモ		導水工横からの漏水		メモ					
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号				変状 番号								
変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分				部位 区分								
変状区分				変状区分				変状区分					
変状種類				変状種類									
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後								
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態				前回点検時の状態									
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）				実施状況（実施日）		
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ				メモ				メモ					

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日		
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日			
写真 番号	覆工 スパン 番号	S002		写真 番号	覆工 スパン 番号	S002		写真 番号	覆工 スパン 番号	S002		写真 番号	
	変状 番号	1			変状 番号	2			変状 番号	2			
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	
	部位 区分	左側壁			部位 区分	左側壁			部位 区分	左側壁			
変状区分		漏水		変状区分		漏水		変状区分		漏水		変状区分	
変状種類		漏水		変状種類		漏水		変状種類		漏水		変状種類	
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後
	措置後				措置後				措置後				措置後
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模	
前回点検時の状態		うき 補修済み		前回点検時の状態		遊離石灰		前回点検時の状態		遊離石灰		前回点検時の状態	
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		ひび割れ、ブロック目地からの漏水		メモ		ブロック目地からの漏水		メモ		ブロック目地からの漏水		メモ	
写真 番号	覆工 スパン 番号	S002		写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号
	変状 番号	3			変状 番号				変状 番号				変状 番号
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所
	部位 区分	右側壁			部位 区分				部位 区分				部位 区分
変状区分		漏水		変状区分				変状区分				変状区分	
変状種類		漏水		変状種類				変状種類				変状種類	
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後
	措置後				措置後				措置後				措置後
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模	
前回点検時の状態		うき 補修済み		前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態	
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）		
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		ブロック目地からの漏水		メモ				メモ				メモ	

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日		
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日			
写真 番号	覆工 スパン 番号	S003		写真 番号	覆工 スパン 番号	S003		写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号	1			変状 番号	2							
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分	左側壁			部位 区分	左側壁							
変状区分		材質劣化		変状区分		漏水		変状区分					
変状種類		ひび割れ		変状種類		漏水		変状種類					
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後	-			
	措置後				措置後								
変状の発生範囲の規模		2.0×2200mm		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態		ひび割れ		前回点検時の状態				前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		ブロック目地からの漏水											
写真 番号	覆工 スパン 番号	S003		写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号	3			変状 番号								
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分	右アーチ			部位 区分								
変状区分		材質劣化		変状区分				変状区分					
変状種類		はく落		変状種類				変状種類					
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後								
変状の発生範囲の規模		400×200×10mm		変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）		
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		新規損傷、はく落400×200×10mm											

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S004		写真 番号	覆工 スパン 番号	S004		変状 部位	対象 箇所	覆工		
	変状 番号	1			変状 番号	2			部位 区分	右アーチ		
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 区分	漏水			
	部位 区分	左アーチ			部位 区分	右アーチ			変状 種類	漏水		
健全性		点検・調査後	I	健全性		点検・調査後	I	変状の発生範囲の規模				
		措置後				措置後		-				
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-		-				
前回点検時の状態				前回点検時の状態		うき及び補修は確認されない						
調査（方針）				調査（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日		
措置（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日		
メモ		新規損傷		メモ		うき→漏水						
写真 番号	覆工 スパン 番号	S004		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			
	変状 番号	3			変状 番号				部位 区分			
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所			変状 区分				
	部位 区分	右側壁			部位 区分				変状 種類			
健全性		点検・調査後	II b	健全性		点検・調査後		変状の発生範囲の規模				
		措置後				措置後						
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模								
前回点検時の状態		遊離石灰		前回点検時の状態								
調査（方針）				調査（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日		
措置（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）				
メモ		遊離石灰→漏水		メモ								

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S005			写真 番号	覆工 スパン 番号	S005					
	変状 番号	1				変状 番号	2					
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工						
	部位 区分	左アーチ			部位 区分	左アーチ						
変状区分		材質劣化		変状区分		漏水						
変状種類		うき		変状種類		漏水						
健全性	点検・調査後	Ⅱa		健全性	点検・調査後	Ⅱb						
	措置後				措置後							
変状の発生範囲の規模		300×250mm		変状の発生範囲の規模		-						
前回点検時の状態		うき (300×250mm)		前回点検時の状態								
調査 (方針)		はく落対策工	実施状況 (実施日)	2021年7月20日		調査 (方針)		漏水対策工	実施状況 (実施日)	2021年7月20日		
措置 (方針)			実施状況 (実施日)			措置 (方針)			実施状況 (実施日)			
メモ		進展なし		メモ		レンガ目地からのにじみあり						
写真 番号	覆工 スパン 番号	S005			写真 番号	覆工 スパン 番号	S005					
	変状 番号	3				変状 番号	4					
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工						
	部位 区分	左アーチ			部位 区分	右アーチ						
変状区分		漏水		変状区分		漏水						
変状種類		漏水		変状種類		漏水						
健全性	点検・調査後	Ⅱb		健全性	点検・調査後	Ⅱb						
	措置後				措置後							
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-						
前回点検時の状態		遊離石灰		前回点検時の状態		遊離石灰						
調査 (方針)			実施状況 (実施日)	2021年7月20日		調査 (方針)			実施状況 (実施日)	2021年7月20日		
措置 (方針)			実施状況 (実施日)			措置 (方針)			実施状況 (実施日)			
メモ		レンガ目地からのにじみあり		メモ		にじみあり						

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日						
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日							
写真 番号	覆工 スパン 番号	S005		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所				
	変状 番号	5			変状 番号				部位 区分	右側壁			部位 区分				
変状区分		漏水		変状区分				変状種類				健全性		点検・調査後	II a		
変状種類		漏水		健全性		点検・調査後	措置後		変状の発生範囲の規模		-		前回点検時の状態		導水工設置		
調査（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）					
措置（方針）		漏水対策工		実施状況（実施日）				措置（方針）				実施状況（実施日）					
メモ		導水工横から少量の滴水あり		メモ				写真 番号		覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			
写真 番号		変状 番号			変状 番号				部位 区分			変状区分					
健全性		点検・調査後			健全性		点検・調査後	措置後		変状の発生範囲の規模		前回点検時の状態		調査（方針）		実施状況（実施日）	
措置後				措置後				措置（方針）				実施状況（実施日）					
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				メモ				調査（方針）		実施状況（実施日）			
前回点検時の状態				前回点検時の状態				措置（方針）				実施状況（実施日）					
調査（方針）				実施状況（実施日）				措置（方針）				実施状況（実施日）					
措置（方針）				実施状況（実施日）				メモ				調査（方針）		実施状況（実施日）			
メモ				メモ				措置（方針）				実施状況（実施日）					

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日		
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日			
写真 番号	覆工 スパン 番号	S006		写真 番号	覆工 スパン 番号	S006		写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号	1			変状 番号	2			変状 番号				2
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分	左アーチ			部位 区分	左アーチ			部位 区分				左アーチ
変状区分		漏水		変状区分		材質劣化		変状区分					
変状種類		漏水		変状種類		腐食		変状種類					
健全性	点検・調査後	Ⅱb		健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後				措置後				
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態		ひび割れ部の滴水		前回点検時の状態		補修対策済み		前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		ひび割れ部からの漏水はあるが、滴水は確認されない		メモ		支保工全体に防錆剤塗布、補修済み		メモ					
写真 番号	覆工 スパン 番号	S006		写真 番号	覆工 スパン 番号	S006		写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号	3			変状 番号	4			変状 番号	4			
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	路面		変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分	右側壁			部位 区分	舗装			部位 区分				舗装
変状区分		漏水		変状区分		漏水		変状区分					
変状種類		漏水		変状種類		滞水		変状種類					
健全性	点検・調査後	Ⅱa		健全性	点検・調査後	Ⅱb		健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後				措置後				
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態		目地部からの流下		前回点検時の状態		漏水による滞水		前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）		漏水対策工		実施状況（実施日）			措置（方針）		漏水対策工		実施状況（実施日）		
メモ		流下は確認されない→滴水		メモ		進展なし		メモ					
メモ				メモ				メモ					

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日				
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日					
写真 番号	覆工 スパン 番号	S006		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所		
	変状 番号	5			変状 番号				部位 区分				部位 区分		
変状 区分		漏水		変状 区分				変状 種類				変状 種類			
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後			変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模			
	措置後				措置後				前回点検時の状態				前回点検時の状態		
変状の発生範囲の規模		-		変状の発生範囲の規模				調査（方針）				実施状況（実施日）			
前回点検時の状態		滴水による滞水		前回点検時の状態				措置（方針）				実施状況（実施日）			
調査（方針）				調査（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）			
措置（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）				実施状況（実施日）			
メモ		滞水は確認されない		メモ				メモ				メモ			
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所		
	変状 番号				変状 番号				部位 区分				部位 区分		
変状 区分				変状 区分				変状 種類				変状 種類			
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模			
	措置後				措置後				前回点検時の状態				前回点検時の状態		
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				調査（方針）				実施状況（実施日）			
前回点検時の状態				前回点検時の状態				措置（方針）				実施状況（実施日）			
調査（方針）				調査（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）			
措置（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）				実施状況（実施日）			
メモ				メモ				メモ				メモ			

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日				
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日					
写真 番号	覆工 スパン 番号	S007		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所		
	変状 番号	1			変状 番号				部位 区分				部位 区分		
変状 部位		覆工		変状 部位		アーチ		変状 区分				変状 区分			
変状 種類		外力		変状 種類		ひび割れ		健全性		点検・調査後 措置後	I		健全性		点検・調査後 措置後
変状の発生範囲の規模		0.3×4400mm		変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				前回点検時の状態		幅0.3mm×長さ4400mmのひび割れ	
調査（方針）				調査（方針）				調査（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日	
措置（方針）				措置（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）			
メモ		進展なし		メモ				メモ				調査（方針）		実施状況（実施日）	
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所		
	変状 番号				変状 番号				部位 区分				部位 区分		
変状 部位				変状 部位				変状 区分				変状 区分			
変状 種類				変状 種類				健全性		点検・調査後 措置後			健全性		点検・調査後 措置後
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				前回点検時の状態			
調査（方針）				調査（方針）				調査（方針）				実施状況（実施日）			
措置（方針）				措置（方針）				措置（方針）				実施状況（実施日）			
メモ				メモ				メモ				調査（方針）		実施状況（実施日）	

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日		
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日			
写真 番号	覆工 スパン 番号	S008		写真 番号	覆工 スパン 番号	S008		写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号	1			変状 番号	2							
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分	右アーチ			部位 区分	右アーチ							
変状区分		材質劣化		変状区分		外力		変状区分					
変状種類		はく落		変状種類		ひび割れ		変状種類					
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後								
変状の発生範囲の規模		50×100mm		変状の発生範囲の規模		0.3×4500mm		変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態		補修跡うき (50mm×100mm)		前回点検時の状態		幅0.3mm×長さ4500mmのひび割れ		前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		うき→はく落		メモ		進展なし		メモ					
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号				変状 番号								
変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分				部位 区分								
変状区分				変状区分				変状区分					
変状種類				変状種類				変状種類					
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後								
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）				実施状況（実施日）		
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ				メモ				メモ					

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日				
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日					
写真 番号	覆工 スパン 番号	S009		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 区分	部位 区分		
	変状 番号	1			変状 番号				部位 区分						
変状 部位		対象 箇所		覆工				変状 部位		対象 箇所					
変状 区分		部位 区分		右アーチ				変状 部位		部位 区分					
変状区分		外力						変状区分							
変状種類		ひび割れ						変状種類							
健全性	点検・調査後	I		健全性	点検・調査後			変状 発生 範囲 の 規模	0.3×4500mm		変状 発生 範囲 の 規模				
	措置後				措置後				措置後			措置後			
変状の発生範囲の規模		0.3×4500mm						変状の発生範囲の規模							
前回点検時の状態		幅0.3mm×長さ4500mmのひび割れ						前回点検時の状態							
調査（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）			
措置（方針）				実施状況（実施日）				措置（方針）				実施状況（実施日）			
メモ		進展なし						メモ							
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			変状 区分	部位 区分		
	変状 番号				変状 番号				部位 区分						
変状 部位		対象 箇所						変状 部位		対象 箇所					
変状 区分		部位 区分						変状 部位		部位 区分					
変状区分								変状区分							
変状種類								変状種類							
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			変状 発生 範囲 の 規模			変状 発生 範囲 の 規模				
	措置後				措置後				措置後			措置後			
変状の発生範囲の規模								変状の発生範囲の規模							
前回点検時の状態								前回点検時の状態							
調査（方針）				実施状況（実施日）				調査（方針）				実施状況（実施日）			
措置（方針）				実施状況（実施日）				措置（方針）				実施状況（実施日）			
メモ								メモ							

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A-2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S010		写真 番号	覆工 スパン 番号	S010		変状 部位	対象 箇所	覆工		
	変状 番号	1			変状 番号	2			部位 区分	右アーチ		
変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 部位	対象 箇所	覆工		変状 区分	外力			
	部位 区分	左アーチ			部位 区分	右アーチ			変状 種類	ひび割れ		
変状区分		外力		変状区分		外力						
健全性		点検・調査後	I	健全性		点検・調査後	I					
		措置後				措置後						
変状の発生範囲の規模		0.6×3500mm		変状の発生範囲の規模		0.4×3100mm						
前回点検時の状態		幅0.4mm×長さ3500mmのひび割れ		前回点検時の状態		幅0.4mm×長さ3100mmのひび割れ						
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）	
メモ		幅0.4mm→0.6mm		メモ		進展なし						
写真 番号	覆工 スパン 番号	S010		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			
	変状 番号	3			変状 番号				部位 区分			
変状 部位	対象 箇所	坑門		変状 部位	対象 箇所			変状 区分				
	部位 区分	面壁			部位 区分				変状 種類			
健全性		点検・調査後	II a	健全性		点検・調査後						
		措置後				措置後						
変状の発生範囲の規模		50×1000mm		変状の発生範囲の規模								
前回点検時の状態		うき（150mm×200mm、50mm×300mm）		前回点検時の状態								
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）				実施状況（実施日）	
措置（方針）		はく落対策工		実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）	
メモ		進展あり、50×300mm→50×1000mm、150×200mm		メモ								

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A-2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日		
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日			
写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号				変状 番号				変状 番号				
変状 部位	対象 箇所	照明（本体）		変状 部位	対象 箇所	照明（本体）		変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分				部位 区分				部位 区分				
変状区分				変状区分				変状区分					
変状種類				変状種類				変状種類					
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後				措置後				
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		照明R-1 打音点検		メモ		照明R-1 触診		メモ					
写真 番号	覆工 スパン 番号	S001		写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号				
	変状 番号				変状 番号				変状 番号				
変状 部位	対象 箇所	ケーブル類（本体）		変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所				
	部位 区分				部位 区分				部位 区分				
変状区分				変状区分				変状区分					
変状種類				変状種類				変状種類					
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後				
	措置後				措置後				措置後				
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模					
前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態					
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）				実施状況（実施日）		
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）		
メモ		ケーブル類 触診		メモ				メモ					

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A-2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S004		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			
	変状 番号	1			変状 番号				部位 区分			
変状 部位	対象 箇所	ケーブル類（金具）		変状 部位	対象 箇所			部位 区分				
	部位 区分	S004～2本目			部位 区分			部位 区分				
変状区分		支持金具		変状区分				変状種類				
健全性		点検・調査後	×	健全性		点検・調査後			変状の発生範囲の規模			
措置後				措置後				前回点検時の状態				
調査（方針）				実施状況（実施日）		2021年7月20日		調査（方針）				
措置（方針）		要交換		実施状況（実施日）				措置（方針）				
メモ		R側 S004～2本目のケーブル支持金具		メモ				変状の発生範囲の規模				
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所			
	変状 番号				変状 番号				部位 区分			
変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			部位 区分				
	部位 区分				部位 区分			部位 区分				
変状区分				変状区分				変状種類				
健全性		点検・調査後		健全性		点検・調査後			変状の発生範囲の規模			
措置後				措置後				前回点検時の状態				
調査（方針）				実施状況（実施日）				調査（方針）				
措置（方針）				実施状況（実施日）				措置（方針）				
メモ				メモ				変状の発生範囲の規模				

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A-2】

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日			
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日				
写真 番号	覆工 スパン 番号	S006		写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所					
	変状 番号	1			変状 番号				部位 区分					
変状 部位	対象 箇所	その他		変状 部位	対象 箇所			部位 区分						
	部位 区分	カーブミラー			部位 区分									
変状区分		ボルト・ナット		変状区分										
変状種類		腐食		変状種類										
健全性	点検・調査後	×		健全性	点検・調査後									
	措置後				措置後									
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模										
前回点検時の状態				前回点検時の状態										
調査（方針）				実施状況（実施日）	2021年7月20日		調査（方針）			実施状況（実施日）				
措置（方針）		要交換		実施状況（実施日）			措置（方針）			実施状況（実施日）				
メモ				メモ										
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			変状 部位	対象 箇所					
	変状 番号				変状 番号				部位 区分					
変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			部位 区分						
	部位 区分				部位 区分									
変状区分				変状区分										
変状種類				変状種類										
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後									
	措置後				措置後									
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模										
前回点検時の状態				前回点検時の状態										
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）			実施状況（実施日）				
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）			実施状況（実施日）				
メモ				メモ										

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 変状写真台帳 【様式A－2】

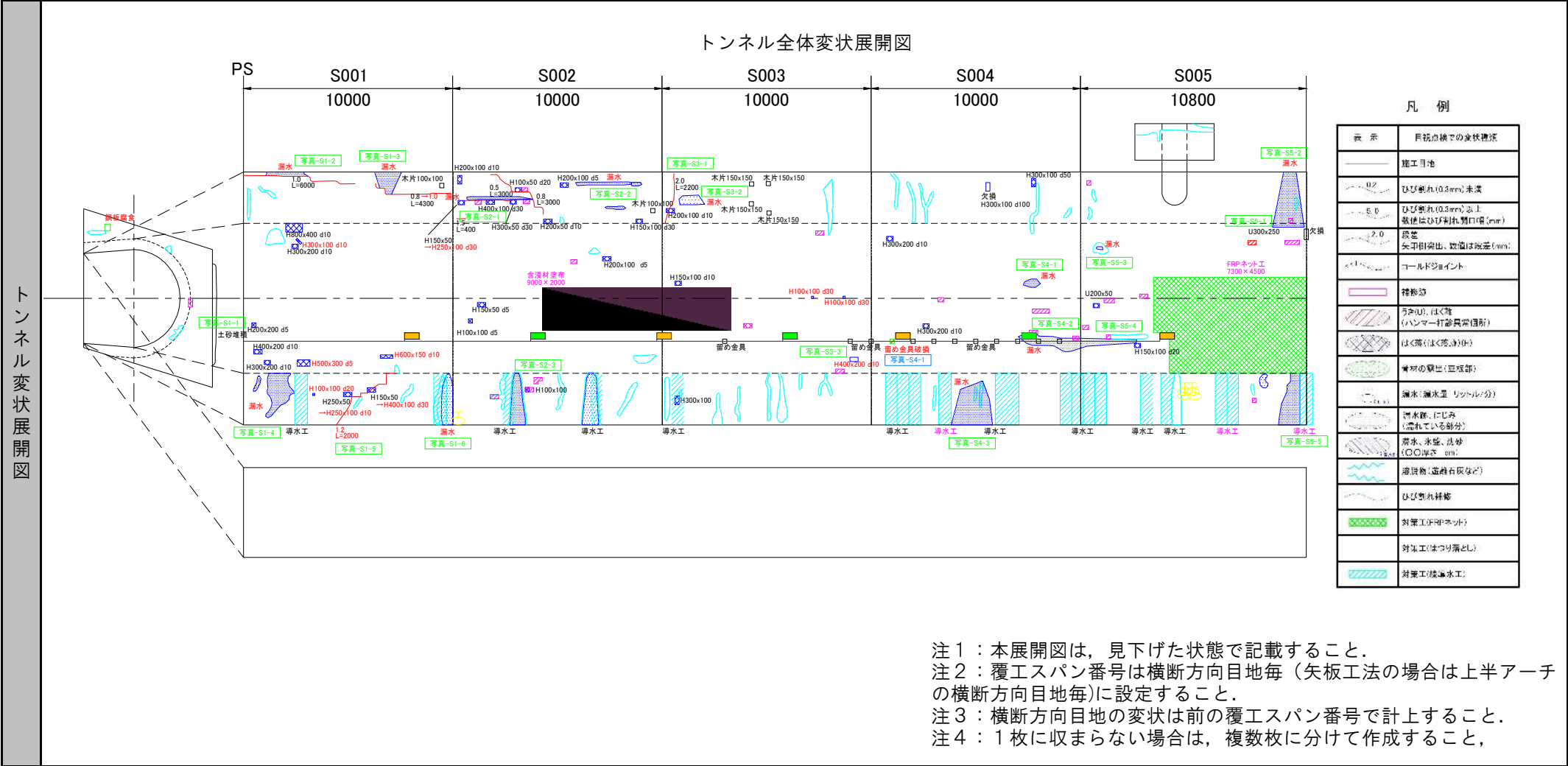
フリガナ		クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線		点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日	2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名	宝塚市		調査業者・調査技術者名			調査年月日		
写真 番号	覆工 スパン 番号	S007		写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			
	変状 番号				変状 番号				変状 番号			
変状 部位	対象 箇所	照明（本体）		変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			
	部位 区分				部位 区分				部位 区分			
変状区分				変状区分				変状区分				
変状種類				変状種類				変状種類				
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			
	措置後				措置後				措置後			
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				
前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態				
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）				実施状況（実施日）	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）	
メモ		前回点検より新規取付		メモ				メモ				
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			写真 番号	覆工 スパン 番号			
	変状 番号				変状 番号				変状 番号			
変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			変状 部位	対象 箇所			
	部位 区分				部位 区分				部位 区分			
変状区分				変状区分				変状区分				
変状種類				変状種類				変状種類				
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後			
	措置後				措置後				措置後			
変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				変状の発生範囲の規模				
前回点検時の状態				前回点検時の状態				前回点検時の状態				
調査（方針）				実施状況（実施日）			調査（方針）				実施状況（実施日）	
措置（方針）				実施状況（実施日）			措置（方針）				実施状況（実施日）	
メモ				メモ				メモ				

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう。

■点検調査 トンネル全体変状展開図 【様式B－1】

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	点検業者・点検者名	株式会社明友技建	点検年月日	2021年7月20日
名称	草山トンネル	管理者名	宝塚市	調査業者・調査技術者名		調査年月日	

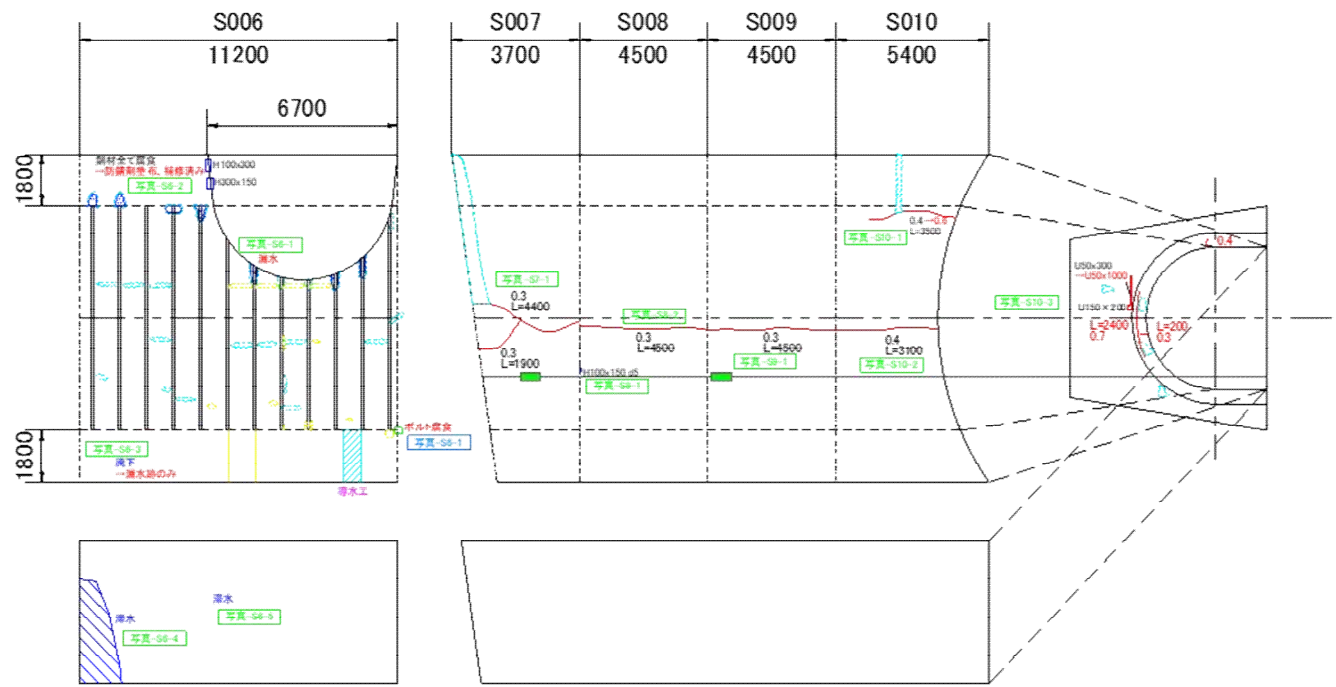


■点検調査 トンネル全体変状展開図 【様式B-1】

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	点検業者・点検者名	株式会社明友技建	点検年月日	2021年7月20日
名称	草山トンネル	管理者名	宝塚市	調査業者・調査技術者名		調査年月日	

トンネル変状展開図

トンネル全体変状展開図



凡 例

表 示	目視点検での変状確認
——	施工目地
0.2	ひび割れ(0.3mm)未満
0.3	ひび割れ(0.3mm)以上 数値はひび割れ開口幅(mm)
2.0	剥離 矢印印突出、数値は剥離(mm)
——	コールドジョイント
——	補修跡
——	ラメ(U)、はく落 (ハンマー打診異常箇所)
——	はく落(はく落)跡
——	骨材の露出(豆粒部)
——	漏水(漏水量 リットル/分)
——	湧水跡、にじみ (濡れている部分)
——	湧水、水漏、洗砂 (○○印は 5mm)
——	腐食部(亜硫酸灰など)
——	ひび割れ経路
——	対策工(FRPネット)
——	対策工(はつり落とし)
——	対策工(排水工)

注1：本展開図は、見下げた状態で記載すること。
注2：覆工スパン番号は横断方向目地毎（矢板工法の場合は上半アーチの横断方向目地毎）に設定すること。
注3：横断方向目地の変状は前の覆工スパン番号で計上すること。
注4：1枚に収まらない場合は、複数枚に分けて作成すること、

■点検調査 点検結果総括表（トンネル本体工） 【様式C-2-1】

フリガナ			クサヤマトンネル			路線名		市道3326号線		点検業者・点検者名		株式会社明友技建			点検年月日		2021年7月20日	
名 称			草山トンネル			管理者名		宝塚市		調査業者・調査技術者名					調査年月日			
	覆工 スパン 番号	変状 番号	距離 (m)	変状部位		変 状 の 内 容				前回点検時の状態		点検・調査履歴				措置履歴		対応方針 ・ 特記事項
				対象箇所	部位区分	変状区分	変状種類	変状の発生範囲の規模	前回点検時との比較	状態	健全性	調査の要否	実施	対策区分 の判定	措置の要否	実施	健全性(措置後)	
点 検 結 果	S001	1	10.00	坑門	面壁	その他	堆積土	-	進展なし	堆積土	Ⅱb	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S001	2	10.00	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	ひび割れ→漏水	-	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S001	3	10.00	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	ひび割れ→漏水	-	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S001	4	10.00	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	遊離石灰→漏水	遊離石灰	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S001	5	10.00	覆工	右側壁	材質劣化	ひび割れ	1.2×2000mm	新規損傷	-	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S001	6	10.00	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	漏水	漏水	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S002	1	10.00	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	うき→漏水	うき	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S002	2	10.00	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	遊離石灰→漏水	遊離石灰	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S002	3	10.00	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	うき→漏水	うき	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S003	1	10.00	覆工	左側壁	材質劣化	ひび割れ	2.0×2200mm	ひび割れ	ひび割れ	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S003	2	10.00	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	新規損傷	-	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S003	3	10.00	覆工	右アーチ	材質劣化	はく落	400×200×10mm	新規損傷	-	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S004	1	10.00	覆工	左アーチ	漏水	漏水	-	新規損傷	-	-	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S004	2	10.00	覆工	右アーチ	漏水	漏水	-	うき→漏水	-	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S004	3	10.00	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	遊離石灰→漏水	遊離石灰	-	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S005	1	10.00	覆工	左アーチ	材質劣化	うき	300×250mm	進展なし	うき	Ⅱa	要・ ☒		Ⅱa	☒ ・非	継続		はく落対策工
	S005	2	10.80	覆工	左アーチ	漏水	漏水	-	新規損傷	-	-	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S005	3	10.80	覆工	左アーチ	漏水	漏水	-	遊離石灰→漏水	-	-	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S005	4	10.80	覆工	右アーチ	漏水	漏水	-	遊離石灰→漏水	遊離石灰	-	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S005	5	10.80	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	進展あり	漏水	I	要・ ☒		Ⅱa	☒ ・非	継続		漏水対策工
	S006	1	11.20	覆工	左アーチ	漏水	漏水	-	滴水→漏水	滴水	Ⅱa	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S006	2	11.20	覆工	左アーチ	材質劣化	腐食	-	補修済	腐食	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S006	3	11.20	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	流化→滴水	漏水	Ⅱa	要・ ☒		Ⅱa	☒ ・非	継続		漏水対策工
	S006	4	11.20	路面	舗装	漏水	滞水	-	進展なし	滞水	Ⅱa	要・ ☒		Ⅱb	要・ ☒			
	S006	5	11.20	路面	舗装	漏水	滞水	-	滞水→なし	滞水	Ⅱa	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S007	1	3.70	覆工	アーチ	外力	ひび割れ	0.3×4400mm	進展なし	ひび割れ	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S008	1	4.50	覆工	右アーチ	材質劣化	はく落	50×100mm	うき→はく落	うき	Ⅱa	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S008	2	4.50	覆工	右アーチ	外力	ひび割れ	0.3×4500mm	進展なし	ひび割れ	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S009	1	4.50	覆工	右アーチ	外力	ひび割れ	0.3×4500mm	進展なし	ひび割れ	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S010	1	5.40	覆工	左アーチ	外力	ひび割れ	0.6×3500mm	進展あり	ひび割れ	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S010	2	5.40	覆工	右アーチ	外力	ひび割れ	0.4×3100mm	進展なし	ひび割れ	I	要・ ☒		I	要・ ☒			
	S010	3	5.40	覆工	面壁	材質劣化	うき	50×1000mm	進展あり	うき	Ⅱa	要・ ☒		Ⅱa	☒ ・非	継続		はく落対策工

■点検調書 点検結果総括表（トンネル内附属物の取付状態） 【様式C－2－2】

フリガナ			クサヤマトンネル		路線名	市道3326号線	点検業者・点検者名	株式会社明友技建		点検年月日		2021年7月20日				
名 称			草山トンネル		管理者名	宝塚市	調査業者・調査技術者名			調査年月日						
	覆工 スパン 番号	異常 番号	距離 (m)	異常部位		異 常 の 内 容		前回点検時の状態		点検・調査履歴				措置履歴		対応方針 ・ 特記事項
				対象箇所	部位区分	異常種類	異常の発生範囲の規模	状態	健全性	調査の要否	実施	健全性 (点検後)	措置の内容	実施	健全性 (措置後)	
	S004	1	40	ケーブル類（金具）	S004～2本目	固定金具の異常	1箇所					×				要交換
	S006	1	62	その他	カーブミラー	ボルト・ナットの脱落	1箇所					×				要交換

※ 異常の除去が不完全で、緊急対応が必要な場合は対応方針欄に記入すること。
 ※ 1スパンの覆工に複数の異常がある場合は、異常箇所毎に記入すること。

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

フリガナ	クサヤマトンネル	路線名	市道3326号線	点検業者・点検者名	株式会社 明友技建				定期点検年月日	2021/7/26～28														
名 称	草山トンネル	管理者名	宝塚市	調査業者・調査技術者名					調査年月日															
スパン別 変状展開図																								
	【健全性判定集計表】																							
	スパン番号		S001	スパン長		10.00	前回定期 点検時の 健全性	応急措置 前の判定	対策区分毎の変状の有無				対策区分毎の変状の発生範囲の規模(m ²)											
	変状 番号	対象箇所	部位区分	変状区分	変状種類	外力 ^{注1}				材質劣化 ^{注1}				漏水 ^{注1}										
						IV	III	II a	II b	IV	III	II a	II b	IV	III	II a	II b							
	1	坑門	面壁	その他	堆積土	Ⅱ b	Ⅱ b																	
	2	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	I																	
	3	覆工	左側壁	漏水	漏水	-	I																	
	4	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	I																	
	5	覆工	右側壁	材質劣化	ひび割れ	-	I																	
	6	覆工	右側壁	漏水	漏水	-	I																	
	集計・ 判定・ 診断	変状の発生規模合計(m ²)										—												
		対策区分の判定結果	判断区分毎の変状数																					
			変状区分毎の判断区分 ^{注3}																					
		健全性の診断結果	判断区分										IV	III	II		IV	III	II		IV	III	II	
			判断区分毎の変状数 ^{注4}																					
	変状区分毎の判断区分 ^{注4}																							
特記 事項	覆工スパン単位の判断区分 ^{注5}										I													
	坑門の面壁上部に土砂の堆積が見られる。土砂が増えるようであれば、第三者被害の恐れがある。																							
注1：誤記入防止のため、当該変状区分以外のセルは灰色表示とすること。 注2：応急措置を実施した場合は、その詳細を記載すること。 注3：変状区分毎での最も評価の厳しい判定区分。 注4：変状区分毎での最も評価の厳しい判定区分。外力は覆工スパン単位、材質劣化、漏水は変状単位で行う。 注5：覆工スパンの中で最も評価の厳しい健全性を採用し、その覆工スパン毎の健全性とする。																								

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

[illegible]

■定期点検記録様式 覆工スパン別変状詳細展開図

フリガナ

クサヤマトンネル

路線名

市道3326号線

点検業者・点検者名

株式会社 明友技建

定期点検年月日

2021/7/26～28

名 称

草山トンネル

管理者名

宝塚市

調査業者・調査技術者名

調査年月日

S010

5400

【健全性判定集計表】

スパン番号		S010	スパン長		5.40	前回定期点検時の健全性	応急措置前の判定	対策区分毎の変状の有無				対策区分毎の変状の発生範囲の規模(m ²)							
変状番号	対象箇所	部位区分	変状区分	変状種類	外力 ^{注1}				材質劣化 ^{注1}				漏水 ^{注1}						
					IV			III	II a	II b	IV	III	II a	II b	IV	III	II a	II b	
1	覆工	左アーチ	外力	ひび割れ	I	I													
2	覆工	右アーチ	外力	ひび割れ	I	I													
3	覆工	面壁	材質劣化	うき	II a	II a							0.05						

■点検調書 調査・措置の履歴 【様式C-4】

[illegible]

■診断調書 診断結果（変状単位） 【様式C－6】

フリガナ		クサヤマトンネル			路線名		市道3326号線		点検業者・点検者名			株式会社明友技建			点検年月日		2021年7月20日		
名 称		草山トンネル			管理者名		宝塚市		調査業者・調査技術者名						調査年月日				
変状箇所数・変状単位の健全性の判定	本体工	覆工スパン番号		外力		材質劣化		漏水		覆工スパン番号		外力		材質劣化		漏水			
		S001	I		I	1	I	4	S006	I		I	1	I	1	S007	I		
			II		II		II			II	3	II							
			III		III		III			III		III							
			IV		IV		IV			IV		IV							
		箇所数				1		4		箇所数				1		4			
		健全性				I		I		健全性				I		II			
		S002	I		I		I	3	S008	I	1	I		I		S009	I		
			II		II		II			II		II		II			II		
			III		III		III			III		III		III			III		
			IV		IV		IV			IV		IV		IV			IV		
		箇所数						3		箇所数		1				箇所数		1	
		健全性						I		健全性		I				健全性		I	
		S003	I		I	2	I	1	S010	I		I	1	I		S009	I		
			II		II		II			II		II		II			II		
			III		III		III			III		III		III			III		
			IV		IV		IV			IV		IV		IV			IV		
		箇所数				2		1		箇所数		1		1		箇所数		1	
		健全性				I		I		健全性		I		I		健全性		I	
		S004	I		I		I	2	S009	I	1	I		I		S008	I		
			II		II		II	1		II		II		II			II		
			III		III		III			III		III		III			III		
			IV		IV		IV			IV		IV		IV			IV		
		箇所数						3		箇所数		1				箇所数		1	
		健全性						II		健全性		I				健全性		I	
		S005	I		I		I		S008	I	2	I		I		S007	I		
			II		II	1	II	4		II	1	II		II			II		
			III		III		III			III		III		III			III		
			IV		IV		IV			IV		IV		IV			IV		
		箇所数				1		4		箇所数		2		1		箇所数		2	
		健全性				II		II		健全性		I		II		健全性		I	

※ 外力に起因する変状は変状の種類毎に覆工スパン単位で計上し、材質劣化、漏水に起因する変状は変状単位で計上すること。

■診断調書 診断結果（覆エスパン毎，トンネル毎）

フリガナ		クサヤマトンネル		路線名		市道3326号線		点検業者・点検者名		株式会社明友技建		点検年月日		2021年7月20日	
名 称		草山トンネル		管理者名		宝塚市		調査業者・調査技術者名				調査年月日			
覆エスパン毎・トンネル毎の健全性の判定	健全性 Ⅰ～Ⅳを 覆エスパン 毎に記入 する	S001	Ⅱ												
		S002	Ⅰ												
		S003	Ⅰ												
		S004	Ⅱ												
		S005	Ⅱ												
		S006	Ⅱ												
		S007	Ⅰ												
		S008	Ⅰ												
		S009	Ⅰ												
		S010	Ⅱ												
	集 計	健全性Ⅰ		健全性Ⅱ		健全性Ⅲ		健全性Ⅳ		トンネルの健全性					
		5		5		0		0		Ⅱ					